

東鑑人名考

七

			三	和 書 門
		一	一	
	二	九	八	
一	二	〇	二	
冊	架	函	號	類

庫 文 閣 内			
五		三	和 書
七		一	
函		五	
一	一	八	
三	三	二	類
架	冊	號	

(七 芥)

内 閣 文 庫	
番 號	和 31582
冊 數	13 (7)
函 號	157 266



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak



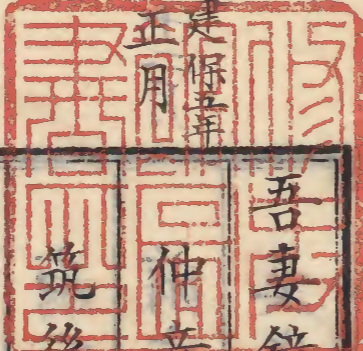
東鑑人名考

建保
承久
貞應

東鑑入名考

貞觀
永徽
顯慶
龍朔
乾封

吾妻鏡卷第二十三



仲章朝臣
鏡後左衛門尉朝重

大夫判官行村

宋人和卿

信濃守行光

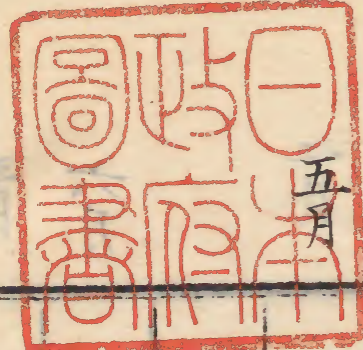
僧都定曉

莊巖房律師

行勇

廣元朝臣

十月十日出家法名覺阿



五月
四月
三月
二月
一月

六月

義盛

阿闍梨公曉

僧正公胤

陰陽少允親職

陰陽博士道昌

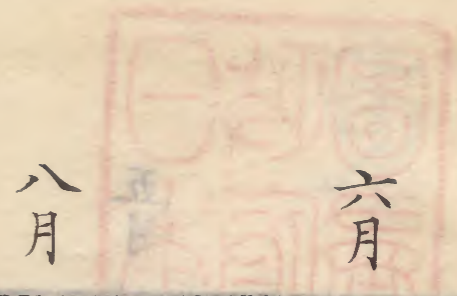
三浦左衛門尉義村

左衛門尉朝光

右京兆義時

前大膳大夫入道覺阿

美作左近大夫朝親



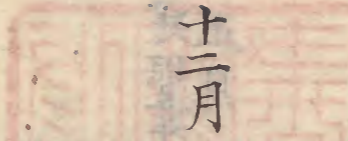
作日食

八月

九月

十月

十一月



建保六年
正月

二月

三月

公氏

相模式部大夫

結城左衛門尉朝光

山城判官次郎基行

後藤大夫判官基清

掃部權助正重

伊勢平氏餘流

稻毛三郎重成入道

土御門侍從通行朝臣

波多野弥次郎朝定

波多野次郎朝定

參上官

安藝權守範高

侍從藤範有

兵部權大輔藤賴隆

勘解由次官平範輔

出羽城介藤景盛

伊豫守藤實雅

兼左近大將源實朝

少將藤盛兼

右近少將藤能繼

右衛門權佐藤經兼

從三位藤資家

從四位下平宗宣

藤右衛門尉景盛

源文章博士仲章朝臣

權少外記中原重繼

佐々木太郎左衛門尉高重

小野寺左衛門尉秀通

三浦右衛門尉胤義

大夫判官行村

小山左衛門尉朝政

四月

千葉介成胤 十日卒 千葉介胤正男也

東平太所重胤

清範朝臣

道鏡

二郎時村

尾張中將清親

新藏人時廣

伊豫少將實雅

侍從能氏

內藏頭忠綱朝臣

介由食

五月

六月

中条右衛門家長

一条中將信能朝臣

池兵衛佐為盛朝臣

右馬權頭頼茂朝臣

陰陽少允親職

陰陽權助忠尚

府生狛盛光

將曹菅野景盛

將監中原成能

新藏人時廣

卷之四

一条大夫頼氏

一条少將能繼

前因幡守師憲

左近藏人仲能

左近藏人親實

左近大夫朝親

左近大夫季光

駿河守季時

相模權守經定

藏人大夫國忠

前武藏守義氏

右馬助範俊

相模守時房

藏人大夫有俊

右馬允宗保

前筑後守頼時

民部權少輔親廣

右京權大夫義時朝臣

前駿河守惟義朝臣

番長下毛野敢秀

秦賴澄

秦清種

下毛野敦家

幡磨貞直

下毛野敦繼

大須賀太郎道信

長江四郎明義

伊豆左衛門尉賴定

三浦左衛門尉義村

式部大夫泰時

筑後左衛門尉朝重

秋田城介景盛

土岐左衛門尉光行

江判官能範

佐々木弥太郎左衛門高重

大泉左衛門尉氏平

關左衛門尉政綱

嶋津左衛門尉忠久

平九郎左衛門尉胤義

足立左衛門尉元春

天野左衛尉政景

伊賀左衛門尉光季

後藤左衛門尉基綱

加藤左衛門尉景長

伊東左衛門尉祐時

武藤左衛門尉頼茂門高重

佐貫右衛門尉廣綱

江右衛門尉範親

大井紀右衛門尉實平

塩谷兵衛尉朝業

若狹兵衛尉忠季

東兵衛尉重胤

仲章朝臣

伊豫少將實雅

佐々木判官廣繼

大夫判官行村

信濃守行光

左衛門大夫光貞

兵衛佐為盛

花山院侍從能氏

民部丞廣綱

三浦介義澄

淺沼民部丞光綱

伊賀二郎兵衛尉光家

金窪兵衛尉行親

駒若丸 義村子息光村是也

加藤兵衛尉光資 光員男 後号加藤新左衛門尉

法印宗清

光安

行遍

九月

五月
亥初五日

左近將監光助 資嗣

吾大政大臣公房 四

内大臣實朝 門攝景高

大納言定通 貞 景高子

中納言實氏 基行 父實氏

長谷部信連法師 二八日於能登國大屋庄河原田卒 信連父

胤行 東平太重胤男

莊嚴房 胤行

圓如房 胤行

十月
十二月

頓覺房良喜

陸奥次郎朝時

大夫判官景廉

白河左衛門尉義典

圖書允清定

山城左衛門尉基行 父廷尉行村

荻野二郎景貞 梶原景高子

梶原平次左衛門尉景高

吾妻鏡卷第二十四

大膳大夫入道覺阿

建保七年
正月

將曹菅野景盛

府生狛盛光

中原成能

一条大夫賴氏

一条侍從能氏

藤兵衛佐賴經

伊豫少將實雅 一条入道二品能保卿末子

北原義時女婿

右馬權頭賴茂朝臣

中宮權亮信能朝臣

一条少將能繼

前因幡守師憲朝臣

伊賀少將隆經朝臣

文章博士仲章朝臣

藤勾當頼隆

平勾當時盛

前駿河守季時

左近大夫朝親

相模權守經定

藏人大夫以邦

右馬助行光

九月八日前信濃守從五位下藤原朝臣行光卒

藏人大夫邦忠

右衛門大夫時廣

前伯耆守親時

前武藏守義氏

相模守時房

藏人大夫重綱

左馬權助範俊

右馬權助守保

武藏守親廣

修理權大夫惟義朝臣

右京權大夫義時朝臣

秦兼峰

番長下毛野敢秀

小笠原次郎長清

武田五郎信光

伊豆左衛門尉頼定

隱岐左衛門尉基行

大須賀太郎道信

式部大夫泰時

秋田城介景盛

三浦小太郎時村

河越次郎重時

萩野次郎景負

大夫判官景廉

佐木五郎左衛門尉義清

秦公氏

同兼村

幡磨貞文

中臣近任

下毛野敢光

同敦氏

新大納言忠信

左衛門尉實氏

宰相中將國道

八条三位光盛

刑部卿三位宗長

左衛門大夫光貞

隱岐守行村

民部大夫廣綱

壹岐守清重

作州食

關左衛門尉政綱

布施左衛門尉康定

小野寺左衛門尉秀道

伊賀左衛門尉光季

天野左衛門尉政景

武藤左衛門尉頼茂

伊豆左衛門尉祐時

足立左衛門尉元春

市河左衛門尉祐光

宇佐美左衛門尉祐長

修州官

佐貫左衛門尉廣綱

後藤左衛門尉基綱

○宗左衛門尉孝親

中条左衛門尉家長

^{タテ}伊達右衛門尉為家

江右衛門尉範親

紀右衛門尉實平

源四郎右衛門尉秀氏

塩谷兵衛尉朝業

宮内兵衛尉公氏

若狹兵衛尉忠秀

細嶋兵衛尉俊久

東兵衛尉重胤

土屋兵衛尉宗長

堺兵衛尉常秀

狩野七郎光廣

右京兆

阿闍梨公曉

長尾新六定景

太郎景茂 定景子息

疑八千葉ノ族

同次郎胤景

弥源太兵衛尉

公曉乳母子

駒若丸

義村子

雜賀次郎

西國住人強力者也

備中阿闍梨

加茂六郎重長

女生公曉

公胤僧正

貞曉僧都

安東次郎忠家

覺阿

信濃國住人

二月

中野太郎助能

信濃國住人

阿闍梨勝圓

伊賀四郎

加藤判官次郎

伊賀太郎左衛門光季

阿野冠者時元

法橋全成子母遠江守時政女

三浦太郎兵衛尉

同次郎兵衛尉

天野兵衛尉

宇都宮四郎

七月

信濃國住人

武田小五郎

小笠原六郎

相模小太郎

幸嶋四郎

陸奥三郎

結城左衛門尉

三浦左衛門尉

葛西兵衛尉

土屋左衛門尉

千葉介

武藏全所十世重三守和五

陸奥國

筑後左衛門尉

陸奥次郎

小山左衛門尉

駿河守泰時

武藏守義氏

佐貫次郎

波多野次郎

山内弥五郎

長江小四郎

木内次郎

澁谷太郎

本間兵衛尉

飯富源内

土肥兵衛尉

高橋太九郎

甲斐右馬助宗保

善式部大夫光衡

藤左衛門尉光經

主殿左衛門尉行兼

四郎左衛門尉友景

權侍醫頼經

大學助晴吉

大進僧都寛喜

嶋津左衛門尉

中条右衛門尉

足立八郎左衛門尉

伊東左衛門尉

遠山左衛門尉

堀兵衛太郎

長江八郎

信
州
食

修
地
官

加地兵衛尉

橋左衛門尉

相模三郎門尉

三浦次郎門尉

河越次郎門尉

小山五郎門尉

下野守賴氏賴茂子息
右馬権頭

右近將監藤近仲

右兵衛尉源貯

前刑部丞平頼國

九月

十二月

承久三年
正月

陰陽寮園驛神門尉

伊賀次郎左衛尉光宗

河野四郎前司義氏

佛師運慶法印

次郎時村法名行念相州息

三郎資時法名真照同

僧都慶幸鶴岡別當十六日入滅

辨法印定豪同

僧都親慶勝長壽院別當

工藤右衛門尉

四月

大夫尉惟信

田村麻呂

有範

右京兆

大膳大夫

伊賀左衛門尉光宗

大進僧都寬喜

醫師賴經

權助親職

大野右近入道

五月

六月

八月

九月

九月

十二月

工藤八郎左衛門尉

武藏守泰時

足利武藏前司義氏

駿河守義村

小山左衛門尉朝政

千葉介胤綱

中將實雅朝臣

後藤左衛門尉基綱

宗政

泰村

信
則
食

修
地
官

四月

光村

經朝

家長五南門基

朝貞九部氏

民部大夫行盛

内藤左衛門尉盛家

源大納言通真

參議公賴四日氏

右中辨賴資

工右少辨光俊門氏

十二月

九月

四月

三月

所大夫史國宗朝臣

檢非違使章重入道

賴茂朝臣

吾妻鏡卷第二十五

泰貞月氏大氏外

晴吉口氏

親職公氏入氏

宣賢中氏

重宗行氏

大夫屬入道善信

介
史
館

承久三年
正月

修
史
館

莊嚴房入直善計

律師行勇

伊豫中將實雅

秋田城介景盛入道

隱岐守行村

所野民部大夫康俊

吾親廣入道

光季

波多野次郎朝定

秦時

五月

三月

四月
五月

神祇大副隆宗朝臣

民部少輔親廣入道

主稅頭長衡入

黃門實氏

二位法印尊長

光親卿

押松丸

大監物光行

廷尉胤義 義村弟

駿河前司義村

右京兆

秀康

舞女龜菊

大官令覺阿

安保刑部丞實光

武藏國

法印定豪

左衛門尉清定

一条大夫賴氏

宰相中将信能

内藏頭清範

範茂卿

大夫尉惟信

山城守廣綱

高重

壽王冠者光綱

光季息男

仁和寺宮道助

良快僧正

藤澤左衛門尉清近

武藏太郎時氏

泰時子

陸奥六郎有時

泰時弟

仁
則
食

修
官

北条五郎

尾藤左近将監

平土弥三郎

綿貫次郎

關判官代平三郎兵衛尉

南条七郎

安東藤内

伊具太郎

岡村次郎兵衛尉

佐久満太郎

葛山次郎

勅使河原小三郎

横溝五郎

安藤左近将監

塩河中務丞

内嶋三郎

駿河入道行阿主

隠岐入道行西

壹岐入道

筑後入道

民部大夫行盛

加藤大夫判官覺蓮

小山左衛門尉朝政

宇都宮入道蓮生

隱岐左衛門入道行阿

善隼入道善清

大井入道善清

中条右衛門尉家長

武藏前司義氏

駿河前司義村

千葉介胤綱

武田五郎信光

小笠原次郎長清

小山左衛門尉朝長

結城左衛門尉朝光

式部丞朝時

結城七郎朝廣

佐々木太郎信實

安東兵衛尉忠家

駿河國

安樂坊法橋重慶

民部卿律師隆修

春日刑部三郎貞幸

信濃國

判官代隆邦

法印圓意

大藏卿法橋道禪

阿波宰相中將信成卿

河内八郎家賢

阿波宰相中將信成卿家人腰滝口季賢後胤

内田四郎

下総前司盛綱

筑井太郎高重

六月

宮崎左衛門尉定範

糟屋左衛門尉有久

仁科次郎盛朝

筑後左衛門尉有長

糟屋四郎左衛門尉久季

帶刀左衛門尉

神地藏人入道

朝日判官代關左衛門尉

土岐判官代關田太郎

能登守秀康

山城守廣綱

平判官代胤義

佐々木判官高重

鏡右衛門尉久綱

安藝宗内左衛門尉

山田左衛門尉

白井太郎入道

河内判官秀澄

山田次郎重忠

伊勢守光貞

毛利藏人大夫入道西阿

少輔判官代佐房

阿曾沼次郎親綱

小鹿嶋橘左衛門尉公成

波多野中務次郎経朝

善左衛門尉太郎康知

安保刑部丞實光

伊佐三郎行政

波多野五郎義重

駿河次郎泰村

食

尊長法印

小國源兵衛三郎頼繼 越後國

金津藏人資義 同

小野藏人時信 同

佐々木次郎實秀

乙石左衛門尉

友野右馬允

林次郎 加賀國住人

石黒三郎 同

藤泰衡 大夫人直西河

諏訪大祝盛重

伊藤左衛門尉

伊勢前司清定

足立源三左衛門尉

幸嶋四郎行時 或号下河邊

室伏六郎保信

尾藤左近將監景綱

芝田橋六兼義

春日刑部三郎貞幸

佐々木四郎右衛門尉信綱 左字ヤサリ

作
食

修
史
館

中山次郎重繼

伊佐大進太郎

長江四郎

太郎重綱

平出弥三郎

二位兵衛督有雅卿

宰相中將範成卿

筑後六郎左衛門尉知尚

野次郎左衛門尉成時

右衛門佐朝俊

大夫史國宗

里村次郎兵衛尉

勅使河原小三郎

藤田三郎 武藏國住人

佐々木中務入道経蓮

敬月法師

長沼五郎宗政

後藤左衛門

金持兵衛尉

中太弥三郎

食

秩父平次五郎

小笠原四郎

佐々木又太郎右衛門尉

奈良五郎

横溝五郎

佐竹六郎

押垂三郎兵衛尉

富田小太郎

戸村三郎

浦太郎

島津三郎兵衛尉

若狭兵衛入道

宮木小四郎

大井左衛門三郎

品河小三郎

品河四郎太郎

於呂左衛門四郎

同五郎

葛山太郎

奴加澤左近將監

作
食

小河兵衛尉

伊具六郎

草深六郎

染屋刑部七郎

並木弥次郎兵衛尉

天野右馬太郎

黒田三郎入道

梶原平左衛門太郎

四宮但馬丞

香河小五郎

豊嶋九郎小太郎

高野弥太郎

塩尻弥太郎

庄四郎

同五郎

潮田四郎太郎

蒼海平太

大貫三郎

大和太郎左衛門尉

大和藤内

介
食

修
地
官

山田八郎

同次郎

河越三郎

小野寺左衛門入道

澁谷三郎

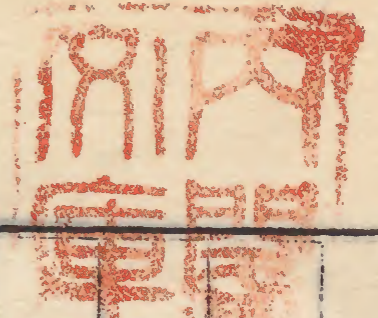
澁谷權守太郎

澁谷又太郎

神西庄司太郎

縣左近將監

神保與三



多胡宗内

小手左近將監

善右衛門四郎

澁谷六郎

長布施四郎

猪俣左衛門尉

佐貫右衛門十郎

金子大倉太郎

同右近將監

同三郎

介
食

須久留兵衛次郎

岩田七郎

豊田四郎

同五郎

佐貫七郎

小代右馬次郎

河村四郎

於呂小五郎

松田小次郎

同九郎

西面平内

能野法印親者

小越四郎

秩父次郎太郎

厩尻小次郎

藤田兵衛尉

内嶋三郎

小越四郎太郎

大井太郎

小越右馬太郎

中村四郎

河原田四郎太郎

人見八郎

木内次郎

風早四郎

山城右衛門尉

兒玉刑部四郎

河村太郎

同三郎

同五郎

勅使河原五郎兵衛尉

勅使河原四郎

大田五郎

香河三郎

甘糟小次郎

河勾小太郎

波多野弥藤次

小津太郎入道

沼田小太郎

佐田太郎

介
出
食

糟屋三郎

同四郎

小代與田次郎

佐加良三郎

長布施三郎

二宮三郎

曾我八郎

同八郎三郎

二藤太三郎

泉八郎

同次郎

安東兵衛尉

伊豫玉井四郎

肥前房

山口兵衛尉

藤卷藤太

清久左衛門尉

曾我太郎

成田五郎

同藤次

介
史
食

修
史
官

奈良兵衛尉

別府次郎太郎

荏原六郎太郎

岩原源八

弓削平次五郎

河平次郎

土屋三郎兵衛尉

宇津幾十郎

宿屋太郎

興津左衛門三郎

作
史
食

植野次郎

角田太郎

内藤左近將監

内記左近將監

萩窪六郎

佐山十郎

西条四郎

古郡四郎

天野平内次郎

山田藏人

修
史
官

仁田次郎太郎

宮分刑部丞

豊嶋十郎

中村小五郎兵衛尉

萩原小太郎

富部五郎兵衛尉

町野兵衛尉

松田三郎

同五郎

同平三郎

同右衛門太郎

杉右近太郎

同中次

小澤太郎入道

同藤次太郎

椎名小次郎

横田右馬允

阿曾沼六郎太郎

香河小五郎

豊田平太

作
史
館

修
史
館

同五郎

保土原三郎

今泉弥三郎兵衛尉

同五郎

同須河次郎

同五郎

同堤五郎

世山三郎

河田七郎

甘糟小太郎

須賀弥太郎

安保右馬允

目黒小太郎

井田四郎太郎

沼田佐藤田

小代小次郎

行田兵衛尉

古庄太郎

源内八郎

女景太郎

宇津幾平太

同十郎源

山口兵衛太郎源

須黒兵衛太郎

加世左近將監

同弥次郎田

仙波太郎源

同左衛門尉

國分六郎源

興津四郎源

同紀太源

興津八郎太郎

同七郎源

河村藤四郎

吉香左衛門次郎

大内十郎源

同弥次郎

源七刑部次郎

同三郎太郎

小嶋三郎源

同六郎補太

同七郎補太

矢部源次郎補

内記四郎補

屋代兵衛尉監

葛山小次郎補

波賀小太郎

古谷八郎

同飯積三郎補

同十郎

岩平小四郎補

同五郎補

同余一補

河原次郎

皆河太郎

久江兵衛尉

同四郎

岩田八郎

大倉小次郎

高井小太郎

高井小次郎

長澤又太郎

佐加江四郎

同九郎

矢田八郎

妻良五郎

西郷三郎

新開弥次郎

布施左衛門三郎

奈良左近將監

宇治次郎

又号波多野

佐貫右衛門六郎

松野左近將監

志水右近將監

平河刑部太郎

同又太郎

蛭河刑部三郎

同三郎太郎

佐野七郎入道

澁谷平太三郎

同權守六郎頼

同七郎頼

高橋九郎頼

強谷弥四郎頼

同奥太郎頼

塩谷小三郎頼

同五郎頼

富田太郎頼

同五郎頼

玉井小四郎頼

俣野小太郎頼

河平三郎頼

寺尾又太郎頼

篤四郎頼

天野平内太郎頼

安東藤内頼

廣原仲次頼

奥沼二藤三郎頼

能井小太郎頼

鎌田平次頼

介
出
食

神保太郎

高井五郎

江田兵衛尉

江田五郎太郎

高井弥太郎

同室三郎

屋嶋次郎

小串五郎

青根三郎

布施右衛門次郎

三善姓ナリ

縣佐藤四郎

高野小太郎

女影四郎

内嶋七郎

荏原弥三郎

大田六郎

今泉七郎

片穂刑部四郎

飯田左近將監

志村弥三郎

同又太郎

善右衛門太郎

撰下文三宮善右衛門次郎康方ト云人アリテ弟カ

安保四郎

同左衛門次郎

同八郎

塩屋民部太夫

關左衛門入道

金子大倉六郎

春日刑部二郎太郎

同小三郎

澁谷四郎

同權守五郎

潮田六郎

志水六郎

於呂七郎

若狹次郎右衛門入道

網嶋左衛門次郎

大舍人助

飯沼三郎

大河戸小四郎

幸島四郎四郎

梶原平左衛門次郎

成田兵衛尉

同五郎太郎

玉井兵衛太郎門八郎

佐貫右衛門五郎

同八郎八郎

同兵衛太郎

長江余太郎郎太郎

長江小四郎

作
史
館

小田切奧太

小野寺中務丞

石河三郎三郎

麻績六郎六郎

中村九郎左近將監

同三郎三郎

鮫島小四郎小四郎

新開兵衛尉兵衛尉

大山弥藤次

山内弥五郎

修
史
館

千竈四郎源

同新太郎源

金子小太郎藤次

横溝五郎源

寺尾左衛門尉

庄三郎源

大河戸六郎

佐貫太郎次郎

同次郎源

佐貫只郎源

作
出
食

品河次郎源

同四郎源

同六郎源

大塩次郎源

浦四郎源

江戸四郎源

安東平次兵衛

安東藤内左衛門尉

町野次郎源

仙波弥次郎

修
史
館

櫻井次郎

寺尾四郎兵衛

高井三郎

嶋名刑部三郎

屋島六郎

神保與一

道智三郎太郎

麻弥屋四郎

同次郎

平六少輔房

信
史
食

石河平五

佐伯左近将監

片穗刑部四郎

飯田左近将監

足洗藤内

中三入道

後平四郎

錦織判官代

佐野太郎

同次郎入道

修
史
館

同三郎入道

神地藏人頼経入道 美濃源氏

本間兵衛尉

多田藏人基綱

進士判官代隆邦

中納言宗行卿

刑部僧正長賢

二位法印尊長

熊野法印道

天野四郎左衛門尉

食

七月

河野入道 伊豫國住人

遠山左衛門尉景朝

大宮中納言實氏

左宰相中将信成

左衛門少尉能成

持明院入道親王守貞

攝政道家

前關白家實

中御門入道前中納言宗行

勢多伽丸 廣綱子息

二

修史館

内藏頭清範入道

施藥院使長成入道

甲斐宰相中將範茂

式部丞朝時

花山院少將能氏朝臣

在衛門大夫康光

左兵衛佐範經

法橋昌明

佐々木太郎信實法師

右大辨光俊

西公條禪尼

大監物光行

親行父
父豊前守光秀

清久五郎行盛

源民部大夫親行

光行子

陸奥六郎有時

左衛門尉藤原朝臣景廉法師

民部大夫康俊

大夫屬入道善信男

權中納言定高卿

大藏僧都定雅

定豪法師

十一日

十日

十月

能登守秀康

河内判官秀澄

主御門大納言定通

少將雅具侍從俊平

祝部成茂

伊賀次郎左衛門尉光宗

筑後左衛門尉知重

權助國道朝臣

三条局

伊賀四郎左衛門尉朝行

閏十月

十月

承久四年
正月

主計大夫知輔

少輔大夫泰貞

右京亮重宗

漏尅博士只業

伊賀阿闍梨光猷

原左衛門尉

筑後介秀朝

吾妻鏡卷第二十六

諸岐中將

足利武藏前司義氏

十月
五月
未公平

駿河前司義村義村

小山左衛門尉朝長

吾駿河小太郎兵衛尉朝村

同三郎光村

大膳大夫入道覺阿

結城左衛門尉朝光光宗

駿河次郎泰村知重

伊東左衛門次郎祐朝

小笠原六郎時長

横溝五郎資重朝行

橘新左衛門尉公幸

横溝六郎義行

佐々木加地八郎信朝

本間四郎光忠

佐原太郎經連

工藤中務二郎長光

中条右衛門尉家長

島津三郎兵衛尉忠義

氏家太郎

大夫泰貞

三月

二月

修史館

作
印
食

四月

鳥居禪尼

六条延尉禪門 禪尼父

法橋行忠 禪尼子法橋行詮兄

近弘聖人實禎

内府公繼

大外記師季朝臣

駿河前司

伊賀三郎左衛門尉光宗

民部大夫行盛

上野局

十月

十二月

貞應二年

正月

二月

三月

四月

五月

石山禪尼

隱岐入道行西

苅田右衛門尉

伊賀六郎左衛門尉光重

周防守親實

大進僧都觀基

三條藏人親實

伊賀三郎左衛門光資

駿河守重時

三浦駿河二郎

小笠原弥太郎長経

阿波守護

二郎兵衛尉雅忠

伊賀大夫判官光季

獨住僧淨密

遠藤左近將監為俊

陰陽大允親職

進士判官代隆邦

辨僧正定豪

式部大丞朝時

僧部親慶

陸奥四郎

周防前司少輔判官代

結城七郎兵衛尉

三浦駿河三郎

伊賀四郎左衛門尉

宇佐美三郎兵衛尉

陸奥五郎

陸奥六郎

佐々木左衛門尉三郎

信濃二郎兵衛尉

貞應三年
正月

三浦駿河四郎

加藤六郎兵衛尉

後藤左衛門尉

伊藤六郎兵衛尉

出羽守家長

駿河守重時

三浦駿河前司義村

三浦駿河二郎泰村

同四郎家村

佐々木右衛門二郎信高

同三郎泰綱

中条出羽二郎家平

苅田右衛門三郎義行

加藤六郎兵衛尉景長

同左衛門三郎景俊

三浦三郎光村

同又太郎氏村

式部大夫朝時

伊賀式部丞光宗

同六郎右衛門尉光重

二月
三月

四月

五月

六月

林太郎

土佐守國基

陰陽權助國道朝臣

隱岐入道行西

足利陸奥守

丹後律師

莊嚴房律師行勇

陸奥四郎

同五郎

同六郎

三浦駿河二郎

淨蓮房

陸奥守義氏

關左近大夫將監實忠

尾藤左近將監景經

武藏守秀卿朝臣後胤玄蕃頭知忠四代孫

大膳大夫入道覺阿

四郎政村

宰相中村實雅卿

平三郎左衛門尉

尾藤左近將監

介
頭
食

卷
中
官

安藤左衛門尉

萬年右馬允

南条七郎

掃部助時盛

相州一男

武藏太郎時氏

武州一男

信濃法眼道禪

大膳亮廣仲

駿河局

内大臣僧都親慶

壹岐入道

七月

閏七月

小山判官

結城左衛門尉

伊賀四郎左衛門尉朝行

式部丞光宗弟

同六郎右衛門尉光重

同

式部太郎宗義

伊賀左衛門太郎光盛

式部太夫親行

伊具馬太郎盛重

藤民部大夫行盛

武藏守秀卿朝臣

八月

玄蕃頭知忠

相州時房

奥州禪室

大藏卿僧都良信

武州泰時

平三郎兵衛尉盛綱

島津左衛門尉忠久重

助法眼珍譽

左衛門尉基清

小笠原太郎長經

十月

十月

十二月

和田新兵衛尉朝盛法師

左衛門尉仲康

清基伯父

佐々木弥太郎判官高重

右京兆

式部大輔為長卿

大内記長貞

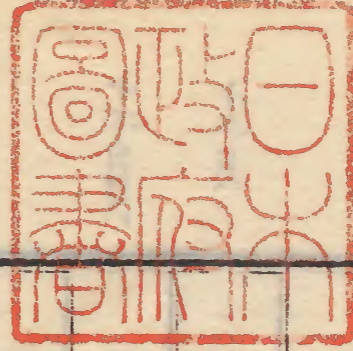
為長卿子息

左近大夫將監佐房

出羽前司家長

佐々木三郎泰綱





新刊本馬印泰藏

出陣前匠者身

五教夫其源流其引

本朝家系貞 其子如七良

五教夫其源流其引

本朝家系貞 其子如七良

五教夫其源流其引

五教夫其源流其引

五教夫其源流其引

校合

修
食

